





山と秘境の旅

株式会社ノマド

観光庁長官登録旅行業第1668号/社団法人全国旅行業協会正会員

# <日程表> ツール・デュ・モンブラン(TMB)11日間

月日	都市名	スケジュール	食事
8/18 (火)	新千歳(各地) 乗継都市	新千歳(各地)より、空路、乗継都市へ <乗継都市または機内泊>	機
8/19 (水)	ジュネーブ シャモニ	ジュネーブ着後、専用車にてシャモニ・モンブランへ 午後~夕刻、アルプス最高峰モンブランを仰ぐ街、シャモニ・モンブランに到着 <シャモニ・モンブラン/ホテル泊>	機 一 タ
8/20 (木)	シャモニ コンタミヌ ボンノムのコル ボンノム小屋	専用車にて TMB の起点、ノートルダム・デ・ラ・ゴルジュ(1,210m)へ やや急な登りをバルム小屋(1,706m)、そして広いアルプの谷をボンノムのコル(2,329m)へ 標高差 1200mの登りです。その後、ボンノム小屋(2,433m)へ <歩行約 6 時間> <ボンノム小屋泊>	
8/21 (金)	ボンノム小屋 フルのコル グラシエ村 セイニュのコル エリザベッタ小屋	緩やかな登りをフルのコル(2,665m)へ。標高差800mの下りをチーズ工場のあるグラシエ村(1,789m)を通り、さらに谷沿いの道をモッテ小屋(1,870m)へ 更に標高差720mの登りをセイニュのコル(2,510m)へ。国境を越え、イタリアに入りますモンブラン、グランドジョラスを見ながらベニの谷を下り、エリザベッタ小屋(2,197m)へ <歩行約8時間> <エリザベッタ小屋泊>	朝一夕
8/22 (土)	エリザベッタ小屋 コンバル湿原 シュクルイのコル クールマイユール	美しいコンバル湿原(1,972m)を歩き、モンブランやグランドジョラスを見ながらシュクルイのコルへ。ケーブルにてクールマイユール(1,224m)へクールマイユールでは、先送りした衣類(着替え)の交換ができます  <歩行約5時間> <クールマイユール/ホテル泊>	朝一夕
8/23 (日)	クールマイユール	イタリアのクールマイユールに滞在し休養します オプションで軽ハイキングや、ケーブルでエルブロンネに上がり、モンブラン山群を観光 することもできます ※交通費等は各自ご負担願います <クールマイユール/ホテル泊>	
8/24 (月)	クールマイユール エレナ小屋 フェレのコル ラ・フーリ	路線バスでアヌーバ <sub>(1,700m)</sub> へ。これより標高差 740mの登りです エレナ小屋 <sub>(2,062m)</sub> を通り、フェレのコル <sub>(2,537m)</sub> へ スイス側の美しいフェレの谷を下り、ラ・フーリ <sub>(1,593m)</sub> へ <歩行約 6 時間> <ラ・フーリ/ロッジ泊>	朝一夕
8/25 (火)	ラ・フーリ シャンペダンバ ボヴィーヌ フォルクラ峠	路線バスにてシャンペダンパ(1,359m)へ 沢沿いの急登から山腹の尾根道をボヴィーヌ(1,987m)へ その後、眼下にマルティニーの谷を見ながら、樹間の下りをフォルクラ峠(1,526m)へ <歩行約5時間> <フォルクラ峠/ロッジ泊>	朝一夕
8/26 (水)	フォルクラ峠 バルムのコル ル・トゥール シャモニ	ル・プティ(1,322m)へ下り、標高差870mの登りをフランス国境バルムのコル(2,191m)へ。 峠からモンブランやシャモニ谷を見ます チェアリフトにてル・トゥール(1,453m)へ下山。その後、路線バスにてシャモニへ <歩行約4時間> <シャモニ・モンブラン/ホテル泊>	朝 一 夕
8/27 (木)	シャモニ ジュネーブ	専用車にてシャモニを出発、ジュネーブ空港へ 空路、帰国の途へ <機内泊>	朝機
8/28 (金)	乗継都市 新千歳(各地)	空路、新千歳(各地)へ	機



# アルプス最高峰の山麓を一周する

「ツール・デュ・モンブラン(TMB)」は、ヨーロッパアルプス最高峰のモンブラン(4,807m)の周囲をぐるりとつないだ壮大なトレッキングルートです。モンブラン山麓の街、フランスのシャモニを起点とし、6つの峠を越えて7つの谷を渡り歩き、山小屋やロッジに泊まりながら、徒歩で国境を越えてフランス~イタリア~スイスの3ヵ国を繋ぐ贅沢な山旅です。まじかに見る氷河、大岩壁、鋭鋒、奇峰・・・・足元は清らかな小沢と多様な高山植物のアルプが広がります

モンブランやグランドジョラスなど、山岳小説に登場するアルプスの名峰群を眺めながら、毎日表情を変えるそれらの景観を楽しみ、各国それぞれに異なる谷を訪ね歩くこの素晴らしいトレッキングコースは、頭文字をとって略称「TMB」と呼ばれ、世界中からたくさんのトレッカーたちが、一生に一度は踏破したいという夢を持ってやって来ますアルピニズムの本場で、日本ではできない体験―「歩いて国境を越える山旅」を是非お楽しみ下さい!



フォルクラ片 シャンペダンパ

フランス

Aペルト針峰(4122m)

Aペルト針峰(4122m)

Aペルト針峰(4122m)

ファール・アスーパ

フラントジョラス (4208m)

ファールマイユール シュクルイ峠 コンパル温原 エリザベッタ小屋 エリザベッタ小屋 エリザベッタ小屋 でイニュ 非 ボンノム小屋 ボッテ小屋 高泊地 アスーパ

アルプスの山岳リゾートでは山上の展望台まで鉄道やケーブルを利用し、誰でも手軽に行くことが出来る場所も少なくありません。しかしこのトレイルでは、そこを歩いた人だけが得られるダイナミックな眺望、そして山小屋に泊まった人の前だけに広がる夕焼けや星空があります

3国それぞれ違った雰囲気を味わい、違った山小屋からの景色を見ながら、その日を歩き終えた達成感に浸りつつワイングラスを傾ける・・・最高の贅沢かもしれません

各国からやってきたハイカー達との気軽な交流も素敵な思い出となるでしょう。ヨーロッパ最高峰モンブラン、どうせ行くならとことん歩く旅、アルプスを裏側まで体感したい方にお薦めのコースです

よく整備された歩きやすいコースですが、1日の歩行距離は 11~17 km、高低差は最も大きな登りで最大 1,100mに達します。一言で表せば「難しくもないが楽でもない」ということになります

参加される方には、宿泊を含む数日間の縦走経験があることが望ましいでしょう。着替えは最低限を持参し、中間地点のクールマイユール(イタリア)で先送りした着替えと交換出来ます。ポーターはいませんので、全ての個人装備をご自身で運搬する体力が必要です

必要最低限の装備を、最大限の工夫で軽量化する、それ がこのトレッキング成功の極意の一つです

- ■旅行代金:新千歳発着 499,000 円 ※東京発着 489,000 円 \*その他の発着についてはお問い合せ下さい
- ■一人部屋追加代金:44,000円(山小屋を除く) 2020年3月末日までのお申込みで15,000円割引
- ■最少催行人員:4名(最大募集人員8名) ●歩行レベル ★★★ (中級)
- ■添乗員(ツアーリーダー):新千歳空港より同行します
- ■食事:朝8回・昼0回・夕7回 (機内食を除く)





■利用予定航空会社:エティハド、エミレーツ、ターキッシュ、アリタリア、カタール、コリアンエアー、オーストリア その他

- ■利用予定ホテル:シャモニ/リシュモン、クールマイユール/ブトンドオロ (または同等クラス)
- ■入国査証(ビザ) 不要です。パスポート残存期間は入国時 6 ヶ月以上が望ましい
- ■空港諸税、燃油サーチャージは別途実費を申し受けます(目安:約**37,000円~48,000円**/2019年11月現在)

## トレッキングの荷物、服装、装備、宿泊施設、食事など

- 参加者が7名以上の場合、添乗員に加え現地ガイドが同行します
- 全ての荷物はご自身で運搬して頂きます(ポーターはつきません)。工夫して軽量化をお願いします
- 気候は北海道の夏に似ていますが、空気は比較的乾燥しており気温の日較差が大きいのが特徴です
- 服装は基本的に夏山装備ですが、長距離歩行に適した登山靴、しっかりした雨具、防寒具は必携です
- 強い紫外線から肌を守るため、サングラス、帽子、日焼け止めなどの準備が必要です
- 山小屋には寝具があり、部屋は大部屋、あるいは二段ベッドです。水洗トイレとシャワー室があります
- 朝食と夕食は宿泊施設で、昼食はお弁当などを購入、あるいは途中のレストランで各自お支払い下さい
- 飲料水は山小屋、ホテルともに蛇口の水が使えます(無料)
- ソフトドリンク、ミネラルウォーター、アルコール飲料やスナック類は山小屋で購入できます
- 着替えなどの少量の荷物をクールマイユール(イタリア側の町)に先送りし、交換できます
- 通貨はユーロとスイスフランです。現地で日本円からの両替も可能ですが、ある程度出発前に用意される 事をお勧め致します。街では ATM でのキャッシングも可能です(あらかじめ暗証番号や利用方法をご確認下さい)

#### ご参加の皆様へ<旅行条件抜粋>

お申し込みの際には、必ず旅行条件書をお受け取りください。旅行条件は、パンフレットの内容、条件によるほか、別途お渡しするご旅行条件書、最終日程表並びに当社募集型企画旅行約款によります。

#### ■募集型企画旅行契約

スペーニーがドラステラ この旅行は、株式会社ノマド(以下「当社」という)が企画募集し実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と 企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。

#### ■旅行のお申し込み及び契約成立時期

旅行契約は当社らが契約の締結を承諾し申込金または旅行代金(お支払い対象旅行代金)を受理した時に成立します。 (通信契約の場合を除きます。)

#### ■お由込金(お一人様)

●旅行代金が50万円以上・・・・・・・・・100,000円以上旅行代金まで ●旅行代金が30万円以上50万円未満・・・・・・・・・・・・・・50,000円以上旅行代金まで ●旅行代金が15万円以上30万円未満・・・・30,000円以上旅行代金まで
 ●旅行代金が10万円以上15万円未満・・・・20,000円以上旅行代金まで 

#### ■取消料

旅行关約成立後、の各体の都合で关約を解除されるとさは、下記の金額を取消科として申し受けます。(の一人体)					
旅行契約の解除期日	4/27~5/6、7/20~8/31、 12/20~1/7 に開始する旅行	左記以外の日に開始する旅行			
旅行開始日の前日から起算してさかの ぼって40日目にあたる日以降~31日 目にあたる日まで	旅行代金の10% (10万円を上限)	無料			
旅行開始日の前日から起算してさかの ぽって30日目にあたる日以降~15日 目にあたる日まで	旅行代金が50万円以上・・・10万円 旅行代金が30万円以上50万円未満・・・・5万円 旅行代金が15万円以上30万円未満・・・・3万円 旅行代金が10万円以上15万円未満・・・・・2万円 旅行代金が10万円未満・・・・・旅行代金の20%				
旅行開始日の前日から起算してさかの ぽって14日目にあたる日以降~3日目 にあたる日まで	旅行代金の20%				
旅行開始日の前々日~旅行開始日まで	旅行代金の50%				
旅行開始後または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%				

#### ■旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前に(お申し込み間際の場合は当社らが 指定する期日までに)お支払いください

### ■旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した★運送機関の運賃・料金(この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金(原価の水準の異常な 変動に対応するため、一定の期間および一定の条件下に限りあらりる旅行者に一程に繋されるのに限ります。以下同様とします。)を含みません。★宿泊費★食事代旅行取扱料金および消費税等諸税、サービス料★お一人様につきスーツケース等1個の受託手荷物運送代金。上記費用はお客様のご都合により、一部利用されなくても払い戻しはいたしませ

#### ■旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。★超過手荷物料金★運送機関の課す付加運賃・料金 ★クリーニング代、電報電話料、追加飲食代、ホテルのポーイ・メイド等に対する心付けその他個人的性質の諸費用とそれ に伴う税・サービス料★注釈のない限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港税、空港使用料等

#### ■特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規 程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激且つ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、予め当社約款特別補償規程に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

#### ■旅行条件(抜粋)基準日

この旅行条件は、2019 年 11 月 1 日を基準としています。又、この旅行代金は、2019 年 11 月 1 日現在の有効なもの として公示されている運賃・規則、又は 2019 年 11 月 1 日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出して

## ■個人情報の取り扱いについて

当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていた だくほか、お客様がお申込みいにだいた旅行において旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に 必要な範囲内で利用させていただきます。その他、当社らは、「11当社ら及び当社らの提携する企業の商品やサービス、 キャンペーンのご案内(2)指示骨か1後のご意見やご感触の提供のお願い(3]アンケートのお願い[4]特典サービスの提供 [5]統計資料の作成、にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供 の停止を希望される場合は出発前までにお申し出下さい。

旅行代金は特に記載のない限りお一人様分を表示しています。また、こども代金は旅行開始日当日を基準に満 2 歳以上 ~12 歳未満の方に適用します。また、旅行の中途難団等、お客様の都合で旅行口程を変更する場合は、別途追加手数料等をお支払いいただいた上で可能な限りご希望に沿うよう努力しますが、運送機関等の状況により不可能な場合があり ます。また、「離団証明書」等の証明書類に署名、捺印等をいただく場合があります。

ます。また、「離回証明書」呼い証明書類に看白、IFMPサでといった、へのロル のフルラッ。 ⑤海外危険情報:衛生情報について 外務者海外危険情報:は「海外安全ホームページ(http://www.anzen.mofa.go.jp)」または、外務省海外安全 ンター(TEL:03-5501-8162/受付時間:外務省閉庁時を除く 09:00~17:00)などでご確認いただけます。 渡航先の衛生状況は「厚生労働省検疫感染症ホームページ -ジ(http://www.anzen.mofa.go.jp)」または、外務省海外安全情報セ

■旅行企画·実施 http://hokkaido-nomad.co.jp



〒060-0062 札幌市中央区南2条西6丁目8一閤ビル5階 観光庁長官登録旅行業第 1668 号 総合旅行業務取扱管理者

■お申し込み・お問い合せ <u>tour@hokkaido-nomad.co.jp</u>



TEL 011-251-19

FAX 011-261-2019

外務員氏名